

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ヨシア(トゥモロー)

公表日 2026年 3月 25日

利用児童数 31名

回収数 25

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21	2	2		子どもの人数と比べると狭く感じます。動きの激しい子もいるので、怪我など心配です。	身体の大きい子も増えてきているので、仕切りなどをを用いて構造化し、活動スペースを確保していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16	7	1	1	もう少し職員の人数が多いといいと思います。	必要な配置の人数はいることを説明しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	1		1	昨年のクラスの時よりはとても良くなっています。	広い空間を、パーティションを使って区切りながら構造化して使用している事を説明しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	1		1	綺麗にするのを頑張っているのを感じます。トイレなど見づらい所や、備品の補充など気をつけてほしい。	当番で毎日掃除をしていること、備品も商品の到着に時間がかかった事があったので、早めの注文をしています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	1		1	自分の子どもの事をよく理解してくれています。それがすぐに支援に繋がっているかは分かりません。	面談でお話をしたことを素早く支援していきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	2				
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	24			1	自分の子の事をよく理解してくれているので、分析して作成してくれています。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	23			2	ガイドラインを自分が見たことがないので分かりません。	プランを作成する際に説明させてもらいます。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23			2	支援計画は説明されているが、自分が行く機会がないのでわからない。	いつでも実際に見に来てもらって大丈夫な事、親子発達支援等への参加を進めています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	3	1	2	同じ活動をしているように感じます。	子ども達が見通しをもてるようにある程度固定されたスケジュールを作っています。その中で、活動の選択肢を増やしていきます。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	14	3	5	3	無いと思うし、無くても良いと思っています。	直接的な地域の子との交流はありませんが、公園等であった時にあいさつ等をしていること、法人内の他の事業所の子と交流している事を説明しています。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24		1		初回の契約時に説明を受けているが、昔の為あまり覚えていない。	改めて説明を行うこととお話しています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	22	1		2	あるのは知っているが、自分が参加をしたことがないので分かりません。	これからも参加の呼びかけをしています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	24			1	お迎えの時によく話をしています。	お迎えの時以外にも、いつでも電話や面談も行いながら伝えていく事を話しています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	24	1			面談や、面談ではない時にも電話などで話をしています。	面談だけでなく、グループカウンセリングなどへの参加を勧め、こまめに話していく事を話しています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	1			気持ちを最後まで話せなかったことがあります。	1人1人の保護者と向き合ってお話をしていくこととお話しています。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	1	1	・あるのは知っているが、自分が参加をしたことがないので分からないです。 ・家族への支援が事業所の重要な柱の1つになっていると感じます。	親子発達支援や父親参観などへの参加の声掛けを引き続きしていきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	25				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	22	1	2	情報が連絡するのがもう少し早くほしいと思うことがあります。	必要な連絡を出来るだけ早く行う話を話しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	22	2	1	ホームページなど見る事がないのでよく分かりません。	ホームページ、SNSについて説明して行きます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24		1	個人情報をどのように取り扱っているかを知らないため、わかりません。	鍵付きの書庫で保管していることを改めて説明しています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	1	1	マニュアルを見たことがありません。	マニュアルが掲示しているので、掲示場所をお伝えしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	24		1	毎月避難訓練をしていることとお便りで見えています。	月に一回の避難訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	1	1	安全に注意して活動してくれていると思います。	法人として安全計画を作成している事を伝えています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24	1		怪我をしてしまった時にも一緒に対応をしてくれました。	もし怪我などをした場合や、子どもが帰宅してから気付いたことなどがあった場合は、引き続きすぐに対応していくことをお話しています。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	25				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	2		好きな事も嫌いな事もあり、自分の子どもは家が好きで帰りがたがることが多いです。	思春期にも入っている子達なので、行き渋りがあった時にはいつでも連絡をもらうように伝えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	2		・特に長期休みの活動をもっと充実させてほしい。 ・学校や子どもの困りごとなど一緒に考えてもらいました。	長期休み明けの活動を次年度に向けて検討していく事を伝えています。